



「ムジカフェスタ・ディ・つくば 2024 in 牛久」開催にあたり

つくば音楽団体交流協議会 会長 板東與實

ムジカフェスタの第1回目が1994年5月龍ヶ崎、それから29回目となりますが、2020年と2021年はコロナ感染拡大の中で中止となっており、年数では31年目にあたるのが今回牛久でのムジカフェスタです。31年も続いているのは、本当に誇れることだと思っていますし、参加している各団体も大切な発表する場とさせていただき、実行委員会の形式での開催も定着しています。また、各団体の発表のほかに、会場の皆さんと歌う全体合唱も毎年行われています。ムジカの10周年を記念して作詞作曲された「ひとつのメロディー」も5回歌われ受け継がれてきています。又今回のムジカでの全体合唱曲「Believe」が歌われるのも4回目です。茨城県南部地域のこの歌の祭典がいつまでも続いていくことを皆さん方とともに努力していきたいと思えます。

今年の年始めの1月1日、能登半島で震度7の大地震が起き、建物の崩壊・火災により、多くの人が亡くなり傷つき・・・何という年始めだと思ひ、そして2日には羽田空港での航空機同士の地上衝突・炎上・・・世界を見れば、止まらないウクライナへの侵攻、パレスチナとイスラエルの衝突で多くの人が犠牲となっています。こんな世の中だからこそ平穏無事で平和な世界を願ひ、助け合いの気持ちを持って、今回の祭典のテーマ「風薫る5月、響け平和のハーモニー」の中に込められた願ひを伝えて行ければと思ひます。

「ムジカフェスタ・ディ・つくば 2024 in 牛久」

風薫る5月 響け平和のハーモニー の開催にあたり

実行委員長 黒崎 諒三

本日は、「ムジカフェスタ・ディ・つくば2024 in 牛久」にご来場いただき、ありがとうございます。茨城県南地域のアマチュア音楽団体の交流の場として始まったこのムジカフェスタも今年で29回目、6年毎に巡ってくる牛久での開催も6回目となりました。今回の演奏会のテーマは「風薫る5月、響け平和のハーモニー」です。また各ブロックの最後に皆様と共に歌う合唱の演奏曲は「Believe」と致しました。

この演奏会の運営を担当した牛久地区実行委員の想ひは、未来を信じ合唱を通じて世界の人々に平和を、災害に見舞われた方々に希望をお届けしたいということです。この想ひを今回の出演者（若く未来の希望そのものである招待団体を含め）30団体の皆様にご賛同をいただき、お客様と共に歌ひ・聴き合ひたいと思ひます。

また今回の公演に当たり茨城県、牛久市並びに関係各位（牛久市文化協会及び牛久合唱連盟）の方々にご後援と多大なご協力を頂きましたことをご報告し、心から御礼申し上げます。